

令和元年(2019年)度 社会福祉法人こぶしの会 事業報告

令和元年度末から始まった新型コロナウイルス感染拡大により、こぶしの会の事業も大きな影響を受けています。これまで行なってきた事業のあり方そのものを見直さなければならない状況です。今回の報告では、新型コロナウイルス感染拡大以前に行なってきた令和元年度事業についての報告とします。

令和元年12月に、政府の社会保障に関する諮問会議から「全世代型社会保障の推進」という方向が示され、今後の障害者福祉のあり方も大きく問われていくことになります。そうした中では、法人として令和3年度の障害者福祉報酬改定に対応するために、経営基盤を一層強めていくことが今年度の課題であったといえます。職員確保・養成、新GH建設、老朽化施設の改修等の推進も、経営基盤の強化に位置づくものであり、その原動力として、中期(6ヵ年)事業計画の策定を行ってきたといえます。

1. 事業計画の策定

- ・法人と各事業所の中期(5ヵ年)事業計画を3月末までに策定した。策定にあたって、職員・家族からのアンケートを行なった。また、管理者・主任会議を開催し、各事業所計画についても論議し、進めた。
- ・中期計画については、今後も必要に応じて見直しを行なうことも確認した。

2. 経営基盤の強化

- ・各事業所の経営努力もあり、黒字決算となった。
育休・産休等もあり、人件費比率が低下した
新規利用者2名(こっから1名、ここに1名)増員 等
- ・昨年に続き、施設改修等のための積立金を毎月25万円行い、設備改善・施設改修に備えることができた。

3. 組織、職場の改善

- ・各会議の内容の明確化や時間の短縮に取り組んだ。こっからでは土曜日の職員会議をなくし、就業時間内に取り組むようにした。
- ・自転車通勤者への通勤費支給を行なえるように規程を改正するとともに、通勤届けのあり方を改善した。
- ・特別処遇改善手当を取得し、全ての常勤職員行き渡るように決まりを作った。来年度からは非常勤職員にも支給することにした。
- ・労働時間、休憩時間、年休等職員の働き方について改善案をだし、来年度より順次実施していくことを決めた。

4. 新規事業の展開

- ・令和元年9月より土地造成開始、令和2年1月より建築工事開始し、完成は7月末というスケジュールで進めている。
- ・工事開始にあたり、古市連合自治会、藤原台自治会会長との個別の話し合い、住民説明会等も行い、合意を得てきた。完成後の住民自治会への参加、地域貢献室の使い方についても話し合いを行った。
- ・入居者選定を行い、入居予定者へのアンケートや懇談を行い入居がスムーズに行なわれるように取り組んだ。
- ・資金面については、福祉医療機構の借入の手続き完了、第2次個人借入を進め、目標を達成した。募金活動も継続して行なった。

5. 人材適正配置、確保、養成

- ・ 正規職員は1名採用(「ここに」での採用)した。
非常勤職員を複数名採用したが、十分な確保に至っていない。とりわけ、新GHに関わる非常勤職員の確保が課題となっている。
- ・ 資格取得を積極的に進めるため、支援規程を改正し、助成金制度を設けた。
- ・ 次代の管理者を養成することも兼ねて、管理者・主任運営会議を定期的に行うことにした。

6. 地域づくりや他団体との連携

- ・ 10月27日に開催した「こっから祭」には、1,000名を超える参加者があった。
- ・ 「クリコミ」「住民自治会・地域社会福祉協議会参加」「敬老行事バス送迎ボランティア」「地域の祭りへの参加」等、地域との連携を強めた。
- ・ 連携団体、参加団体との関係について、法人として、常時、その意義を確かめ合うことを確認した。

7. その他

- ・ 藤井正紀前理事長のありがとう会を7月28日に行った。
- ・ すたあと10周年・ここに8周年記念パーティーが12月18日に行った。

■コミュニティワークコッから 事業報告

1. 施設の概要

- ① 施設名 コミュニティワークコッから
- ② 所在地 奈良市古市町529-4
- ③ 開設日 平成14年4月1日
- ④ 施設種別 生活介護
- ⑤ 定員 36名
- ⑥ 建物等 敷地面積1,323㎡ 規模及び構造597,20㎡(1階鉄筋平屋建て)
- ⑦ 作業内容 食品製造(パン・クッキー等/とうふ) 紙すき・印刷 軽作業・配達・活動
- ⑧ 施設職員 30名(委託職員を除く)
常勤正規/21名 非常勤/9名

2. 利用者の状況

- ① 利用者数 47名(男性22名/女性25名)
- ② 平均年齢 35.1歳(20歳~62歳)
- ③ 平均程度区分 4.6
- ④ 障害手帳 療育手帳A(40名)/B(7名) 身障手帳(4名)
- ⑤ 居住地 奈良市(45名) 大和郡山市(1名) 生駒市(1名)
- ⑥ 通所方法 単独通所 送迎バス利用 自宅送迎 家族送迎
- ⑦ 利用時間 9:30 ~ 16:00
- ⑧ 給料 平均給料 9,894円(ボーナス込み)
日給制(個別給) 1,000円 650円 400円 300円
賞与(年間1ヶ月)
- ⑨ 行事 季節ごとに実施 ※別項目参照
- ⑩ 負担金 実費負担/食費(減免措置有り)、旅行積み立て、自治会費
- ⑪ 自治会活動 週1回程度の当事者役員会

3. 施設運営

- ・どんなに重い障害があっても「働く権利を有する事を保障し、1人ひとりの「はたらく」を通じ人間的に成長、発達すること、すべての障害のある人たちの権利保障をめざし活動する
- ・障害のある人の生活支援を通じて、誰もが安心して豊かに暮らせる地域づくりをめざす
- ・障害のある人が主人公として地域で暮らしていく拠点として、生活全般を支援する活動をする

4. 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月
営業日数	23	23	23	25	22
登録者数	46	46	46	47	47
総利用者数	893	899	863	1003	839
1日平均利用数	38.8	40.2	42.8	40.2	38.5
	9月	10月	11月	12月	1月
営業日数	23	24	23	23	22
登録者数	47	47	47	47	47
総利用者数	898	979	917	930	853
1日平均利用数	41.4	39.5	40	38.7	39.6
	2月	3月	平均	前年度比	
営業日数	22	23	23.0	103%	
登録者数	47	47	46.8	97%	
総利用者数	828	936	903.2	100%	
1日平均利用数	38.8	38	39.7	100%	

5. 助成事業・寄付等

■イオンビッグ株式会社 様

イオン幸せのイエローシートキャンペーンで、ビッグエキストラ大安寺店様よりギフトカードを寄贈していただいた。

■イオンリテール株式会社 様

イオン幸せのイエローシートキャンペーンで、イオンスタイル奈良様よりギフトカードを寄贈していただいた。

■株式会社カーブスジャパン 様

株式会社清水商店カーブス事業部[カーブスアルプラザ木津店様・カーブスガーデンモール木津川店様、カーブスJR奈良店様、カーブス奈良パワーシティ店様]、アドバンステクノロジー株式会社ウエルネス事業部[カーブスイオンタウン天理店様]より、フードドライブ活動として食材品・日用品を寄贈していただいた。

■株式会社オーグス総研 様

第10回Daigasグループ「はじまるくんパソコン寄贈プログラム」に当選し、パソコンを寄贈していただいた。

6. 事業活動

授産事業

	パン工房	喫茶・店舗	紙漉き	とうふ工房	リサイクル	下請け作業他	合計
事業収入	7,955,798	105,190	590,544	6,917,443	92,870	223,250	15,885,095
前年度比	106.0%	89.6%	90.1%	102.0%	64.8%	122.3%	103.3%
材料費	3,702,439	266,691	226,630	3,806,611	0	0	8,002,371
前年度比	106.0%	93.8%	111.4%	100.3%			102.9%
労務費	2,197,525		652,950	1,963,200	953,400		5,767,075
経費	2,746,400						2,746,400
減価償却費	352,476						352,476
支出合計	16,868,322						16,868,322
収支差額	-983,227						

事業販売

	売り上げ	利益	利益前年度比
夏季事業販売	1,275,688	62,187	50.2%
冬季事業販売	1,256,549	58,685	38.3%
バレンタインチョコ	230,930	10,764	72.1%
ホワイトデー	19,700	-15,246	
TOMO市場	23,175	4,163	93.3%
合計	2,806,042	120,553	40.3%

出張販売

	内 容
4月	レクレーション学校(奈良教育大) / 護国神社春の大祭 / 明光寺マルシェ
5月	市役所販売
6月	教研集会(西和養護学校)
7月	高の原イオン販売会
8月	高円の杜夏祭り(護国神社) / であ〜講演会(文化会館) / 市役所販売
9月	
10月	護国神社秋の大祭/南福祉センターふれあいフェスティバル
11月	県庁販売 / SAKURAドリームフェスタ
12月	市役所販売 / ミ・ナーラ「奈良まるごと博覧会」
1月	県庁販売/全国障害児学級&学校学習交流集会in奈良
2月	こじかの広場(仔鹿園)/市役所販売
3月	

定点販売

岡谷病院	木	菓子パン
奈良教育大生協購買部	金	食パン、菓子パン
南福祉センター	火	食パン、菓子パン、とうふ
お食事どころ「いち」	月	食パン、菓子パン、とうふ
奈良カトリック幼稚園	第3金	とうふ
デリカフェびいぼ	火・木	とうふ
奈良教育大越野ゼミナール	木	食パン、菓子パン
奈良県警察学校	第1・3水	食パン、菓子パン
きららの木(西の京)	第2・4水	食パン、菓子パン
いろ葉	第2金	食パン、菓子パン
ふろぼの	第3金	食パン、菓子パン
華で蔵る	第2金	菓子パン
いっぼ	火・金	食パン
農民連	金	食パン
ごはんや「歩味」	第2木	食パン、菓子パン、とうふ、ドーナツ
木のうた(奈良店・西の京店)	火・金	食パン、とうふ
call	水	とうふ

7. 行事等

各月行事・イベント

	内 容
4月	花見 / きょうされん奈良支部総会 / 音楽療法(毎月1回)
5月	メーデー(がんばるday署名) / つながり祭 / 出張歯科検診
6月	家族会交流会 / 避難訓練
7月	プール借用(東市小) / かき氷大会 / 藤井前理事長を囲む会
8月	平和集会 / 護国神社夏祭り / 鳥見地区夏の集いに出店
9月	健康診断
10月	東市子どもまるごとフェスタ / コッから祭
11月	藤原台自治会親睦会参加 / コッから祭打上げ / 日帰り旅行(滋賀)
12月	クリスマス会 / 餅つき
1月	初詣(般若寺) / 書初め / 平山郁夫版画展 / 成人式
2月	
3月	ひな祭り

8. 見学・研修

施設見学・研修来所

日 付	来 所 者	人 数
5/15	奈良東養護学校高等部保護者 見学来所	2
5/30	奈良東養護学校高等部保護者 見学来所	3
6/26	左京地区民生委員見学来所	10
6/27	東市地区民生委員見学来所	22
7/2	個人 見学来所	1
7/3	ダウン症協会見学来所	10
7/4	個人 見学来所	2
8/2	個人 見学来所	1
8/20	東市まるごと探求合宿で施設利用(浴室・フリースペース)8/21～	60
8/30	奈良東養護学校高1生徒及び家族	14
11/27	明治小学校5年生 施設見学来所	76
11/27	個人 見学来所	1
11/28	個人 見学来所	2
12/17	個人 見学来所	1
12/18	個人 見学来所	2
1/16	奈良教育大学附属中学校見学来所	10
3/4	社会福祉法人ライフネット施設見学来所	4
合 計		221

体験・実習

日 付	来 所 者	人 数
8/5	奈良東養護学校高等部(3年生) ～7日	1
8/20	奈良東養護学校(2年生) ～21日	1
8/22	奈良西養護学校(2年生) ～23日	3
11/1	飛鳥中学校1年生交流体験実習	6
2/5	奈良東養護学校(3年生)職場体験実習	1
2/13	奈良東養護学校(1年生)職場体験実習	10
合 計		12

施設(内外)研修

日付	研修名	備考
4/27	きょうされん奈良支部総会	施設外
5/10	新人職員研修会	施設内
5/29	奈良県社会就労事業振興センター 総会	施設外
5/31	奈良市地域包括包括ケアシステム協議会総会	施設外
6/6	奈良県社会社会就労センター協議会 総会	施設外
7/8	NPO法人さららの木 研修会講師派遣	施設外
7/13	こぶし後援会 総会	施設内
8/19	奈良県社会社会就労センター協議会 学習会	施設外
8/31	法人職員全体研修	施設内
11/11	奈良県障害者虐待防止研修会	施設外
11/25	近畿セルフ総合研究大会	施設外
11/27	奈良市地域自立支援協議会触法障害者支援グループ研修会	施設外
11/29	奈良市地域包括包括ケアシステム協議会実践交流会	施設外
12/6	奈良県強度行動障害支援者養成研修 ・20	施設外
12/23	協同福祉会奈良エリア施設長学習会	施設外
1/22	奈良県サービス管理責任者更新研修会	施設外
1/24	きょうされん経営管理者研修(神戸)～25日	施設外
1/31	近畿知的障害者施設協会研修(尼崎)	施設外
2/1	法人職員全体研修会	施設内
2/4	奈良県立奈良西養護学校PTA研修 講師派遣	施設外
2/6	近畿知的障害者施設協会グループホーム等職員研修会	施設外

9. 地域との連携

- ①東市クリーンコミュニティ(月2回/第1、3土曜日)に参加し地域清掃に取り組んだ。
また、これまでのケアホーム利用者と地域の方との共同清掃活動を、こっからの仲間全員(参加希望者を毎回募る)が関わることになり交流が広がった。(毎月第三火曜日14時から1時間)。
- ②近隣の小中学校から職場体験実習や見学を受け入れた。
- ③東市地区社会福祉協議会の評議員として各イベントや会議に参加した。
- ④各学校や研修会において実践報告や人権学習等のレポーターや講師を派遣した。
- ⑤護国神社での催事や近隣施設での行事に授産品販売で出店させていただいた。
また、夏祭りの模擬店販売について出店団体の減少から、協力要請があり複数出店で参加した。
- ⑥地域や関係団体へ会議や練習場としての施設開放や車両、設備の貸し出し等を行った。
- ⑦「東市敬老の集い」と「東市サロン」の参加者の送迎を行った。
- ⑧近隣自治会の懇親会に招待いただき、利用者と地域住民との交流した。
- ⑨こっから餅つき大会(仕事納め)でクリーンコミュニティの方にお手伝い頂いた。
- ⑩こっから横の休耕地をお借りし、仲間の取り組みとして野菜作りを行った。
- ⑪東市まるごと探求合宿(東市小4年～6年生)で、こっからのお風呂を活用してもらいました。

10. 設備改修

- 施設空調 改修 ■非常灯・誘導灯 改修 ■災害時用備蓄品購入 60人分×1日分

■ここに／すたあと事業報告

1. 施設の概要

- ① 設置主体 社会福祉法人こぶしの会
 ② 施設名 ここに／すたあと
 ③ 所在地 奈良市古市町2159-4 / 奈良市出屋敷町140-2
 ④ 開設日 平成23年6月1日
 ⑤ 施設種別 就労継続支援B型
 ⑥ 定員 20名
 ⑦ 建物等 ここに 113.24㎡(1階木造平屋建て)
 すたあと 79.48㎡(2階木造合金メッキ鋼板葺き)
 ⑧ 作業内容 ここに⇒野菜等の販売、ジャムの素材下処理および仕入れ販売、惣菜等製造販売
 すたあと⇒軽作業、施設外就労
 ⑨ 施設職員 ここに 常勤正規2名 非常勤2名
 すたあと 常勤正規1名

2. 利用者の状況

- ① 利用者数 ここに 9名(男性5名/女性4名)
 (3月末時点) すたあと 6名(男性2名/女性4名)
 ② 平均年齢 ここに 36.2歳(27歳~60歳)
 すたあと 38歳(29歳~51歳)
 ③ 障害手帳 ここに 療育手帳A(1名)/B(7名) 精神保健福祉手帳 3級(1名)
 すたあと 療育手帳A(3名)/B(2名) 精神保健福祉手帳 2級(1名)
 ④ 居住地 ここに 奈良市(9名) すたあと 奈良市(5名)、生駒市(1名)
 ⑤ 通所方法 単独通所
 ⑥ 労働時間 9:30~16:00
 ⑦ 給料 日給制 2,000円 1,500円 1,000円 800円 600円 400円 屋外作業手当(200円/回)
 平均工賃14,942円/月(前年度比98%)
 賞与(年間2ヶ月支給)
 ⑧ 行事 季節ごとに実施 ※別紙参照
 ⑨ 負担金 実費負担/食費、旅行積み立て、自治会費
 ⑩ 自治会活動 毎月1回の全体会

3. 施設運営

- ・13年間に渡る無認可小規模作業所運動の実践を基礎に、地域に根ざした施設運営をめざす
- ・どんなに重い障害があっても「働く」ことと人間的に発達することを大切に、すべての障害のある人たちの権利保障をめざし活動する
- ・障害のある人の生活支援を通じて、誰もが安心して豊かに暮せる地域づくりをめざす

4. 利用実績

就労継続支援B型事業

	4月	5月	6月	7月	8月
営業日数	23	22	22	26	21
登録者数	14	14	15	15	15
総利用者数	259	254	255	308	236
1日平均利用数	11.3	11.5	11.6	11.8	11.2
	9月	10月	11月	12月	1月
営業日数	23	26	21	22	21
登録者数	15	15	15	15	15
総利用者数	263	294	261	265	256
1日平均利用数	11.4	11.3	12.4	12.0	12.2
	2月	3月	平均		
営業日数	20	22	22.4		
登録者数	15	15	14.8		
総利用者数	231	281	263.6		
1日平均利用数	11.6	12.8	11.8		

5. 補助・助成事業

- イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンにより、日用品を購入した。
- 西本願寺 奈良教区わかさ福祉寄金により、精米機購入費用を補助していただいた

6. 事業活動

就労支援事業

	ここに・すたあと合計
事業収入	4,257,021
前年度比	83.6%
材料費	2,303,337
前年度比	84.8%
労務費	2,716,400
経費	276,101
収支差額	-1,038,817

7. 見学・研修

施設見学・研修

日付	来所者	人数
4/19	利用希望者見学 リノ(ここに・すたあと)	3
6/26	奈良県雇用労政課 岡本氏	1
7/1	奈良市産業政策課 中垣氏	1
9/3	西本願寺 奈良教区 牧岡氏	1
9/5	利用希望者見学 オネスティ(ここに)	2
9/25	就職希望実習受け入れ	1
10/9	就職説明・見学(すたあと)	1
10/31	就職説明・見学(すたあと)	1
3/26	奈良東養護学校 新2年生・父母(ここに)	3
合計		14

8. 行事等

各月行事・イベント

	内容
4月	でいあ～販売会、きょうされん奈良支部総会
5月	つながり祭
6月	霊山寺バラ園、全障研カレー作り
7月	ニフレル、藤井先生ありがとう会
8月	はとむぎ祭、のどか村BBQ、奈良東病院祭
9月	葛城山ロープウェイ、奈良佐保短期大学地域防災避難訓練
10月	東市まるごと子どもフェスタ、きょうされん全国大会(愛知)
11月	こっから祭り・祭り打ち上げ
12月	クリスマス会
1月	日帰り旅行(大阪 屋形船)、平山郁夫展、きょうされん全国利用者学習交流会
2月	橿原昆虫館
3月	イチゴ狩り

*6月より、毎月第1水曜のここに市の際に、視力の会の方にお越しいただき、地域向けのマッサージを実施

体験・実習

日付	来所者	人数
5/27	利用希望者実習(ここに・すたあと) 計4日	1
5/29	利用希望者実習(すたあと)	1
合計		2

施設(内外)研修

日付	研修名	備考
7/27	「優生手術の被害者の話を聞く」	施設外
12/15	「奈良の空襲」	施設外
12/22	「やまゆり園集会」	施設外
1/21	奈良教育大学 ゲストティーチャー	施設外
2/7	サービス管理責任者更新研修	施設外
8/31	法人全体研修	施設内
2/1	法人全体研修	施設内

9. 地域との連携

- ・自治会主催の町内清掃に参加した
- ・ここににおいて、毎月3回程度生花教室に場所提供を行った。
- ・東市まるごと子どもフェスタ、椿祭へ出店

■ふゆーちゃー事業報告

1. 事業所の概要

- | | |
|--------|--|
| ① 設置主体 | 社会福祉法人こぶしの会 |
| ② 事業所名 | (1) ケアホーム春日苑
(2) 支援センターふゆーちゃー |
| ③ 所在地 | (1) 奈良市古市町2139-31
(2) 奈良市古市町529-1 |
| ④ 施設種別 | (1) 共同生活援助
(2) 居宅介護、重度訪問介護、行動援護、移動支援(奈良市、御所市) |
| ⑤ 定員 | (1) 12人(共同住居① 5人、共同住居② 7人)
(2) 定員はなし |
| ⑥ 職員 | 16人(常勤専任4人、常勤兼任4人、非常勤9人) |

2. 利用状況

- | | | | | |
|----------------|-------------|----------|---------|--|
| ①利用状況 | | | | |
| 共同生活援助 | 共同住居ぐうぐうハウス | 年間述べ利用日数 | 1271日 | |
| | 共同住居ひまわり | 年間述べ利用日数 | 1905日 | |
| 居宅介護・移動支援・行動援護 | | 年間述べ件数 | 169件 | |
| | | 年間述べ提供時間 | 479.5時間 | |

3. 事業所の運営

- ①運営の概要
- (1) 共同生活援助を2住居10人に提供
 - (2) 奈良市、御所市において、居宅(共同生活住居含)における居宅介護、行動援護、移動支援の実施
 - (3) 平成31年4月より共同生活援助夜間支援の夜勤体制の割合を増加
 - (4) 平成31年4月より生活介護兼任で従事者1名増員

■こぶしの会相談支援センター 事業報告

1. 事業の概要

- | | |
|--------|------------------|
| ① 施設名 | こぶしの会相談支援センター |
| ② 所在地 | 奈良市古市町529-4 |
| ③ 開設日 | 平成26年9月1日 |
| ④ 事業種別 | 指定計画相談支援 障害児相談支援 |
| ⑤ 職員 | 1名 |

2. 事業

- ①相談支援活動の概要
- 相談支援契約者数は84人となり、うち児童15人、成人69人となっている。年間の相談支援件数は276件で、月平均23件程度であるが、地域生活で困難が多い利用者が増え、隔月、毎月モニタリングが増えているのが特徴である。
- 昨年度から基本報酬が下がり、それを補填する加算も対象が限定されるため、実働の割には収入は微減となっている。
- 今年度は精神障害者地域生活支援研修や相談支援・サビ管の現任研修を受講。相談支援事業の体制問題を含め、法人内位置づけをどうしていくのか、中長期計画と合わせて引き続き検討していくことが求められる。

②障害児相談

障害児相談は中高生が2/3を占め、思春期の課題、進路に関わる相談が大きな比重を占めた。専攻科運動や高技専、また通信制教育機関との関わりもつくりながら情報提供を行い、本人や家族、学校とよりよい方向性を見出してきた。中高での不登校は長いひきこもりの入り口にもなりかねず、十分な社会資源もない中で様々な機関と連携していくことが求められた。また、いろいろな特長をうたった放課後デイが増える中で、発達段階にあわない支援内容を含むものもあり、学校とも連携しながら「どう利用するか」を家族と考えてきた。発達保障の視点で事業所の実践点検もしながら問題を把握していく必要がある。

③地域の相談

地域の相談では、困難事例を含み、医療機関、地域包括、生活保護課や長寿福祉課等と行動することで解決に向かっている。世帯に支援が必要な家族が複数おり、サービス利用計画の前段として現在も障害者手帳取得にむけて複数ケースが動いている。65歳を目前としたケースも複数あり、障害者支援の継続について関係者と協議を重ねながら対応している。自立支援協議会上げて必要な社会資源をつくらせるなどが引き続き必要である。

④法人内相談活動

家族の高齢化に伴い、家族入院時の対応や、財産分与を伴う後見人の申し立て支援などを行った。また、新グループホームの開設に伴って、本人や家族の意向や願いを相談支援の立場から聞き取り、将来の家族自身の生活や介護について、情報提供等をおこなってきた。必要に応じて面談時日中職員に同席してもらったり、授産・介護会議に出席したが十分とは言えず、ケース検討は現場の担当者と丁寧に行う仕組みが求められる。

⑤その他

利用している他事業所内で性的虐待を受けたとの相談があり、本人への聞き取りをはじめ、行政への通報、家族説明会などを関係支援者と共に対応。他にも家族による虐待等を市の担当課と連携して解決に向かっている。

3. 利用実績

(件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	
計画相談	4	5	8	10	5	
モニタリング	20	16	10	13	19	
加算単独含む内訳児童	4	5	10	5	6	
加算単独含む内訳成人	20	33	17	19	19	
	9月	10月	11月	12月	1月	
計画相談	3	7	8	6	5	
モニタリング	15	24	18	13	19	
加算単独含む内訳児童	6	9	7	8	5	
加算単独含む内訳成人	14	22	19	11	19	
	2月	3月	合計	H28	H29	H30
計画相談	3	4	68	47	60	90
モニタリング	22	19	208	130	168	179
加算単独含む内訳児童	7	7	79			
加算単独含む内訳成人	18	16	227			

全体84人 内訳:児童15人(18%)、成人69人(82%) 児童:小学4人、中学6人、高等部5人
こぶしの会所属53人(63%)、それ以外31人(37%)

4. 研修

施設(内外)研修

日付	研修名	備考
4/18	NDF権利条約パラレルレポート学習会(奈良文化会館)	自主
4/23	障害者高齢者支援研究会(民法・契約の基礎 奈良弁護士会館)	施設外
4/27	きょうされん奈良支部総会(映画上映 星に語りて)	施設外
6/9	全国障害者問題研究会総会(講演:広島の療育)	自主
6/13	奈良県精神障害者地域生活支援研修(橿原中和保健所) ・19	規定
6/26	相談支援事業所連絡会議(地域包括について)	施設外
7/28	やまゆり園事件2周年集会(講演:優生保護裁判)	自主
8/4	全国障害者問題研究会長野大会(自主研修) ～5	自主
8/21	障害者高齢者支援研究会(近隣トラブル 奈弁会館)	施設外
8/24	全国社会教育奈良大会(障害者の社会教育活動 たんぼぼの家) ～25	自主
8/31	法人研修	施設内
9/1	精神医療政策学習会・夜明け前上映(県社会福祉総合センター)	自主
9/17	障害者高齢者支援研究会(家族信託問題 奈弁会館)	施設外
9/28	四者協学習会「災害と障害者」	自主
10/11	奈良県相談支援現任研修(王寺やわらぎ会館)	規定
10/21	障害者高齢者支援研究会(改正相続法 奈良弁護士会館)	施設外
10/25	きょうされん愛知大会 ～26	施設外
11/23	全国障害者問題研究会発達講座(9, 10歳の発達)	自主
12/7	専攻科全国集会(県社会福祉総合センター、さざんかホール) ～8	施設外
12/8	きょうされん近畿北陸ブロック研修(福井 次世代継承) ～9	施設外
12/15	全障研奈良支部実践サークル 報告:相談支援の現場から	自主
12/22	やまゆり園事件最首悟氏講演	自主
1/7	基本合意10周年記念集会(東京) ～8	施設外
1/22	奈良県サービス管理責任者研修	規定
1/24	きょうされん経営管理者研修(神戸ニチイ学館) ～25	施設外
1/30	きょうされん利用者部会 講師:全国情勢 教育会館 ～31	施設外
2/1	法人研修	施設内
2/16	全国障害者問題研究会 実践交流会(講演・報告)	自主